

令和元年度第1回審議会

日 時	令和元年8月2日（金） 13時30分から14時36分まで
場 所	関市役所北庁舎6階 6-1会議室
出席委員	足立千代子、遠藤俊三、大坪博子、畠山久志、深川寛治、森真一、山田博（計7名）
出席職員	後藤基盤整備部長、大西基盤整備部参事 水道課 奥田課長、塚原 下水道課 後藤課長、平川、清水（計7名）
傍聴者	なし
<p>1 会長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 事業状況</p> <p>ア 水道事業の現況等</p> <p>イ 水道事業会計の予算</p> <p>ウ 下水道事業等の現況等</p> <p>エ 下水道特別会計等の予算</p> <p>ア、イについて奥田課長、ウ、エについて後藤課長説明</p> <p>（会長）水道事業の平成31年度予算で、企業債償還金の実績増で増えていますが何と何を比較した実績増ですか。</p> <p>（塚原）平成30年度と平成31年度の元金支払額の比較です。借入の本数が大変多く、その中で償還終了のものや利率見直しなどにより元金償還額が毎年変動します。なるべく毎年同額が望ましいのですが実績として増加したものです。</p> <p>（会長）償還の元となる借入が増えたということでしょうか。</p> <p>（塚原）そういうことではなく、3千万円ほど増加している要因は元金償還の据置期間2年から5年が経過した借入金で、5年前に借入した分が多かったことが考えられます。</p> <p>（副会長）簡水が上水に統合された。上水の漏水が多いが、簡水はそれ以上に漏水が多いでしょうか。</p> <p>（奥田課長）簡水の方が上水より管が新しいものが多いので漏水は少ない。地形の影響でお金がかかり、給水原価や供給単価が高くなっている。統合により有収率が悪くなったということはないです。</p> <p>（副会長）年間配水量だけを見ると平成27年から平成28年より平成28年から平成29年の方が大きく増えたが、割合的には統合によるものですか。</p> <p>（奥田課長）割合的には統合によるものです。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>関市水道事業経営戦略について 奥田課長説明</p> <p>（会長）経営戦略によると料金値上げは20%ですか。</p> <p>（奥田課長）これについては、まだ検討が必要ですが今回の経営戦略では20%の想定で</p>	

策定しております。

(会長) 資料 5-10 で平成 36 年度に料金が 20%上がると想定していますが、上がる分は基金に積み立てますか。先程の説明では将来的な費用に充てるということでしたが。

(奥田課長) 一時的には料金値上げした分は余るかもしれないが、更新費用がすぐに必要になるため基金積み立ては考えておりません。

(会長) ここで値上げしてもまたいずれかの時点で値上げが必要になってきますね。

(奥田課長) 将来的にはまた必要になると考えています。

(副会長) 前は平成 24 年に改定したが何年後になりますか。

(奥田課長) 12 年後です。

(副会長) その次もそれぐらいで改定するのですか。

(奥田課長) もう少し先になると思う所がありますが、現時点ではまだ将来の状況が読めないこともありはっきりとは分かりません。

(会長) これは長期戦略なので、すぐに料金改定を行うということではなく、また具体的にになってきた時にこの審議会で審議するということがよいでしょうか。

(奥田課長) そうです。

(委員) 値上げは仕方ないと思っています。節水することを心掛けていきたい。

(3) 報告事項

ア 繰上充用について

イ 下水道事業の地方公営企業法適用について

ウ し尿処理施設の統廃合について

エ スマートフォン決済サービスの導入について

オ 前回審議会の質問について

アからウまで後藤課長、エは奥田課長説明

(会長) スマートフォン決済サービスについてですが、このような決済サービスは、セブンイレブンの例のようにシステムトラブルが付き物なので、それも想定しておかないといけない。先程 1 件当たりの手数料が 58 円と説明があったが、これは市で負担するのでしょうか。

(奥田課長) 市で払います。

(委員) 自治体によっては税、料、水道のうちどれを扱うかがそれぞれ違うが関市はどうでしょうか。

(奥田課長) 市税、国保税、上下水道料金での導入を考えています。現在、コンビニ決済をしているものを扱うという考えです。

(委員) 導入実績で税・料・水道とあるが、料はどのようなものか。施設の使用料のことでしょうか。

(後藤課長) 国民健康保険を税と料でやっている市が分かれているので国民健康保険料のことか、保育料か、住宅使用料のことだと思います。

(会長) トラブルが発生したときに対応する窓口は作りますか。

(奥田課長) このための窓口は作りません。

(会長) 今後はフェイスブックの仮想通貨リブラが出ればそちらに移行していくと思われる。

(委員) 資料にある3つ(PayB、LINE Pay、楽天銀行)以外は今の所実績はないようですが、今後はPayPayなども入ってきますか。

(奥田課長) 今の所、検討していません。

(会長) これは(株)電算システムが扱っている所のみということですね。

(奥田課長) そうです。

オについて奥田課長、後藤課長説明

(副会長) 平成25年度から平成30年度にかけて37kmの老朽管を更新し、今年度で7.5kmの更新とのことだが、全部更新するのにあと何年かかりますか。

(奥田課長) 全てが終了する前にまた管路の耐用年数が来るものがあるため終わりが無いという状況です。

(副会長) 経営戦略で使う指標で実績値と見込値があるが平成29年度のものは全て実績値にすべきではないか。公表される時は修正されますか。

(奥田課長) 更新すべきところは直して公表します。

(会長) 市債は変動利率ですか。

(委員) 5年や10年ごとに利率を見直す方式で、毎年変動するものではない。

(塚原) 5年の変動利率です。

(会長) 2重料金制もどちらが良いのかは難しいが、中電さんはどうでしょうか。

(委員) 考え方は同じで、私どもも基本料金は徴収しております。

(会長) ディズニーランドでも入場料を払い、中で乗り物に乗るとまたお金がかかるというようなこともあるが、これについては正解が無い状況ですね。

(奥田課長) 一つ報告をさせていただきます。料金徴収業務の委託についてですが、現在委託しております(株)タカダが今年度9月末で3年の契約期間満了となりますので、次期の委託業者選定プロポーザルを行いました。その結果、引き続き(株)タカダに委託することを決定しました。なお、今回の期間は5年での委託となります。

(副会長) 資料7-6で上下水道経営審議会の位置付けを、決定事項を報告する機関ではなく協議をする場と言っておきながら、資料8-2で経営戦略は完成後議会に報告した後、上下水道経営審議会に内容を報告するとなっているが矛盾していませんか。

(奥田課長) これにつきましては直させていただきますと思います。

(4) その他

(後藤部長) 次回の審議会は11月中旬に会議のみ行うこと(施設視察は無し)を提案し了承を得た。

(5) 閉会